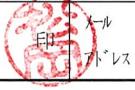


平成 29 年 3 月 28 日

平成 28 年度 財団せせらぎ 助成金使用報告書

所属	LAND FES	職名	代表	助成金額
氏名	松岡大	 印 メル アドレス	Info@land-jp.com	40 万円

研究課題（申請書に記入した内容を記入すること。）

「ランドフェス」は、日本における先鋭的な音楽家やコンテンポラリーダンサーが「街」の様々な場所でパフォーマンスを発表するという独自性のみならず、「舞台」という視点から商店や施設を繋ぎ、街の醸し出す雰囲気や時代性を含めた、地域の文化的な魅力を発信する事業として 2011 年より継続しています。今年も調布市仙川の街にて、地域に資するための事業としてイベントの開催を予定しており、その際の出演費や運営費に御財団の助成金を充てさせて頂きたいと考えています。

また前年度に引き続き、アーティストの技能がより具体的に社会に開かれ、貢献できるようになるための仕組み作りとして、アートと教育をブリッジするプロジェクトも継続します。その一つとして、障害児と健常児を隔てなく教育する「インクルージョン」をキーワードに、アートを通じてより差別をなくすための社会づくりを目的として、児童を対象にしたアートワークショップの開催も予定しており、その際の講師費や運営費に御財団の助成金を充てさせて頂きたいと考えています。

※ランドフェスの詳細については <http://land-jp.com> をご覧ください。

助成金使用実績の概要（日本語で記入すること。図・グラフ等の記載は必須ではない。）

2016 年 9 月には過去 3 年連続で、前衛音楽と舞台芸術のパフォーマンスを身近に体験できる、調布市せんがわ劇場主催 「JAZZ ART SENGAWA」同時開催イベントとして「ランドフェス vol.8」を開催し、仙川の街の様々な場所を観客とともに渡り歩きながらパフォーマンスを上演するスタイルを定着させ、音楽・ダンスファンのみならず、地域の方々からの好評を博し、総計 169 名にご来場頂きました。仙川の街に点在する、森のテラス（カフェ）、ニワコヤ（飲食店）、アネックス仙川ファクトリー（ダンス教室）、阿部青果店（八百屋）、モッテ（画材屋）、aZi（ビールバー）、藤屋（和菓子屋）、ピポット（商業施設内広場）などの会場をライブの舞台として仕立て上げながら、街の魅力を発信することに成功し、また独自性の高い企画の中でダンサー・ミュージシャンのプレゼンテーションを実現することで、パフォーマーの優れた技能がより社会に開かれ、パフォーマーと社会との新たな接点を創ることができました。文化芸能を劇場やギャラリーに閉じ込めず、来場者自身のからだを使いながら、より身近な距離感で体験してもらうことで、人々により強い関心を持ってもらえるような環境作りを実現させることができ、今後の継続とさらなる進化に向けて大きな弾みをすることができました。

イベントページはこちら ↓

<http://land-jp.com/landfes-vol8>

イベントの記録はこちら ↓

http://land-jp.com/archive_landfes8-sengawa

2017 年 3 月には、障がいのある人もない人も互いを認め合い、ともに力を發揮できる社会づくりを推進する一般社団法人ヨコハマプロジェクトとの共同主催事業として、健常児と障害児を分け隔てなく受講することのできる、親子対象のインクルーシブワークショップを行いました。子供たちが自分でクラフトした小さな太鼓を使って、ミュージシャンと一緒に演奏を楽しむという企画内容で、2 日間に分けて構成しました。1 日目「てづくりパーアンクと伝統の青ヶ島島太鼓」の講師は伊豆諸島で最も南に位置する有人島・青ヶ島に古くから伝わる「青ヶ島還住太鼓」の伝承者である荒井智史氏と荒井康太氏、そしてシンガーのよこてありさ氏をお招きして、青ヶ島についてのお話、そして太鼓の実技を交えながら、子供たちへの体験指導を行いました。2 日目「てづくりパーアンクと世界のパーカッション」では、世界中のさまざまなパーカッション（打楽器）を集め、実際に聞いたり叩いたりしながら、それぞれの音の違いや、楽器の面白さを体験する内容として、マルコス・フェルナンデス氏、清水博志氏、イよしひえ氏、小田拓也氏、4 名のパーカッショニストを講師としてお招きました。

健常児と障害児を分け隔てない「インクルージョン」、そして「ともに学び、ともに創る」というコンセプトは、経験豊かな協力団体のスタッフ、そして創意力と意欲ある講師陣の進行により、スムーズに実施することができ、児童の音やアートに対する興味を湧き立てる内容とすことができました。一般社団法人ヨコハマプロジェクトや、ダウン症児を持つ親が立

ち上げた NPO 法人アクセションズ等の協力団体との連携により、健常児と障害児隔てなく、総計 31 世帯に参加してもらうことができ、文化の多様性について楽器を通して理解し、体験する機会の提供を行うことが出来ました。

イベントページはこちら↓

<http://land-jp.com/ottotto2017>

イベントの記録はこちら↓

http://land-jp.com/archive_ottotto2017

助成金を使用した成果に関する発表（インターネットに公表されている場合は URL を記載すること。）

発表者氏名 (著者・講演者)	発表課題名 (著書名・演題)	発表学術誌名 (著書発行所・講演学会)	学術誌発行年月 (著書発行年月・講演年月)
LAND FES 代表 松岡大	LAND FES vol.8 せんがわ 音つとつとワークショップ 2017	http://land-jp.com/landfes-vol8 http://land-jp.com/ottotto2017	2016/9/17~18 2017/2/26&3/5

(管理番号：)